

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	両専攻 2年	科目コード	87901201
科目名	倫理学特論 Selected topics in Ethics				
担当教員	中村 博雄				
単位数(時間数)	必修 前期 2単位 (30時間)	学習・教育目標との対応	(B-1)(B-2)		
授業の目的と概要	科学技術が人間社会や自然環境に及ぼす影響,そして,技術者・企業経営者に求められる責任と役割について倫理的に考え,議論し,自分の考えを論述できるようにする.				
先修科目					
後修科目					
備考	倫理学の基礎知識が必要である.日頃から,科学技術が人間社会や自然環境に及ぼす影響に関心を持ち,科学技術や産業活動・企業活動が関係した事故・事件・社会問題の根本的原因を追究する探究心が必要である.				
	授業項目	時間	内容		
1	講義概要	2	本講義の目的と概要,方針,評価方法等の説明.		
2	「道徳的ディレンマ」について	2	人間の思考が生む「ディレンマ」の問題点,また,現代社会において人間が直面する「道徳的ディレンマ」の問題点とそれらに対する考え方を説明できる.		
3	技術者が遭遇する「道徳的ディレンマ」について	2	産業活動(企業活動)における「道徳的ディレンマ」の難しさを理解し,哲学的に分析できる.		
4	技術者の社会的責任について	2	技術者や企業経営者に求められる人間社会や自然環境に対する責任について説明できる.		
5	主な学協会の倫理規定について	2	アメリカNSPE,日本技術士会,日本経団連,学会等の倫理規定の趣旨および基本精神を理解し,それらの哲学的根拠を説明できる.		
6	人間社会の基本原則について	2	「人権」概念とその哲学的根拠,「法」の本質,「法」と「倫理」の違い,接点,関係について説明できる.		
7	事例研究(発表と討論)	16	企業活動が関係した事件・事故を取り上げ,その根底にある問題点を倫理的観点から考察し,自分の考えをまとめて発表できるとともに,他者と討論できる.		
8	総括	2	技術者倫理・職業倫理・企業倫理・環境倫理の基本を総括する.		
学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	科学技術が人間社会において果たす役割や自然環境に与える影響について倫理的観点から説明できること(B-1).各種倫理規定の哲学的根拠を理解し,技術者・企業経営者の社会および自然環境に対する責任と役割を説明できること(B-2).				
成績評価	事例研究の発表(20%)・討論(10%)とレポート(70%)によって総合的に評価し(100点),60点以上を合格とする.合格点に達しない者には特別課題(小論文等)を与え,再評価する.				
教材	教科書:指定しない.適宜,プリントを配布する. 参考書:NSPE倫理審査委員会編・日本技術士会訳編『科学技術者倫理の事例と考察』,丸善,2002.Ch.E.Harris, Jr. / M.S.Pritchard / M.J.Rabins著・社団法人日本技術士会訳編『科学技術者の倫理 その考え方と事例』〔第2版〕,丸善,2003.中村博雄ほか編/訳『理性と平和』,新典社,2012.				
オフィスアワー	水曜日14:30~16:00.福利施設2F.面談日時は,伝言メモ(研究室ドア横)やメール(hi-roo@nagano-nct.ac.jp)での事前連絡によって調整する.				